

「学生には無理だ。」

なんて、誰が決めたんだろう。

東京大学・慶應義塾大学・東京医科歯科大学をはじめとする大学生と、中高生・高専生が二人三脚で取り組む、5か月間のヘルスケア課題解決型プログラム。

医療関係者じゃなくても。医学部じゃなくても。

いま、わたしたちだからこそ守ることができるいのちがある。

さあ、君のアイデア1つで、社会を変えに行こう。

inochi Gakusei Innovators' Program 2022

応募期間

4/10 - 5/31

主催団体

inochi WAKAZO Project
一般社団法人 inochi 未来プロジェクト

inochi Gakusei Innovators' Program とは？

inochi Gakusei Innovators' Program (通称 i-GIP) は、中高生・高専生対象のヘルスケア課題解決プログラムです。毎年決まったテーマに約5ヶ月間取り組み、課題と解決策を競います。最終選考会やフォーラムでアイデアを高く評価されたチームは団体として社会実装に繋がられるように全力でサポートしていきます。中高生・高専生は教育プログラムを通じて、大学生メンターと共にアイデアを磨き上げます。

心不全パンデミックとは？

心不全は心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、命を縮める病気です。超高齢化社会の到来、また心筋梗塞などを起こしても医療技術の向上などによって救命され、のちに心不全で亡くなるケースが増えました。感染症患者の爆発的な広がりになぞらえて「心不全パンデミック」と呼ばれるようになりました。

プログラム内容・応募方法

- 5/31	◆	応募期間	<詳細が知りたい方は…>
6/5	◆	一次選考結果発表	右上QRコードから、各SNSアカウント、ホームページ、応募フォーム等をご覧ください！
6/12	◆	pre Kick Off	<説明会開催中!!>
7/3	◆	二次選考結果発表	5/9, 10, 12, 15, 20, 21, 22, 25 全日程 20:00-21:00
7/10-	◆	教育プログラム	に、説明会を開催予定です！団体やプログラムについての疑問や相談など、大学生運営メンバーに気軽に聞くことができるチャンスです♪ 少しでも興味を持った方はぜひご参加ください!! 説明会参加は右下QRコードから>>>
11/6	◆	関東フォーラム	
11月下旬	◆	全国フォーラム	



代表挨拶



inochi Gakusei Innovators' Program
2022 KANTO 代表
東京大学教養学部文科1類2年

島 碧斗

僕は医学生ではありません。将来医者になることは、恐らくないと思います。それでも、人のいのちを救いたいと、心の底から思っています。

医療者でない若者でも、いや、「医療者ではないからこそ」救えるいのちがあると、信じて活動しています。健康であることは、誰もが考えるべきことだと、僕は思っています。誰にとっても自分ごとで、医療者だけが考えていけばいいことではないんです。

僕がこう思うようになったのは、高校1年生だった2018年に、このi-GIPに参加したことでした。それまであまりにも社会のこと、医療のこと、健康のことを知らなかった僕は、生死を彷徨った経験のある人や遺族に接し、それまで遠いものだった死という事象が眼前に立ち現れてきて、愕然としたのを覚えています。同時に、若者でも人々の健康を守るアイデアを考え出し、実際に社会に実装できるんだ、人のいのちを救うことができるんだということも知りました。

「心不全」で苦しむ人を救うために、医者でなくてもできることは、たくさんあります。大学生と二人三脚で健康について考え抜き、「市民が市民の健康を守る社会」を、共に創っていきましょう！

主催

一般社団法人inochi未来プロジェクト / inochi WAKAZO Project